

第 24 回 埼玉県理学療法学会演題募集要項

演題募集要項を十分確認した上でご応募下さい。

要項に従わなかったことによるトラブルにつきましては一切責任を負いかねます。

I. 応募資格

1. 埼玉県理学療法士会会員
2. 他都道府県理学療法士会会員・他職種・学生の場合は、共同演者に埼玉県理学療法士会会員が含まれること。

II. 募集期間

~~平成 27 年 7 月 13 日 (月) ~ 8 月 16 日 (日)~~

演題募集期間を延長致します。

平成 27 年 7 月 13 日 (月) ~ 8 月 31 日 (日)

III. 応募方法

応募は電子メールにより行って下さい。応募方法は以下の通りです。

1. 「演題応募用紙」を第 24 回埼玉県理学療法学会ホームページから取得、必要事項を入力後、
演題応募専用アドレス宛メールに添付し、送信して下さい。 件名は「演題応募」と記載して下さい。
演題応募専用アドレス : 24th.ptsaitama.oubo@gmail.com
※「演題応募用紙」は、Windows 版の Microsoft Office Word2007 形式 (拡張子「.docx」形式) です。
Office Word 2007 形式のまま返信して下さい。
※「演題応募用紙」を取得出来ない場合は、下記の区。お問い合わせにある学術局演題担当アドレスにご連絡下さい。
2. 電子メール受信後、学会担当者より「演題受付通知」を返信致します。この返信メールをもって演題応募完了となります。1週間経過しても返信がない場合は、下記の区。お問い合わせにある学術局演題担当アドレスにご連絡下さい。

IV. 演題応募用紙の入力内容

1. 演者 : 全演者の氏名、ふりがな、所属、職種、理学療法士の場合は日本理学療法士協会の会員番号
2. 連絡先 : 連絡先となる演者の氏名、所属、郵便番号、住所、電話番号、FAX 番号、メールアドレス
3. 希望発表形式 : 「口述」、「ポスター」、「どちらでも可」より選択
※ 発表形式は応募状況から学会長が決定しますので、希望と異なる場合があります。発表形式の詳細は下記 <B. 発表形式>を参照して下さい。
4. 発表演題の抄録 : 演題名、副題名 (必要な場合のみ)、キーワード 3 つ、抄録の本文
※ 抄録につきましては、下記 <A. 抄録作成要領>に従って作成して下さい。

V. 応募上の注意点

1. 応募された演題と学会当日の発表内容が大幅に変わることはないようにして下さい。
2. 筆頭演者としての応募は 1 人 1 演題に限ります。
3. 演題申し込みにあたっては、共同演者の了解を得た上で応募して下さい。なお、共同演者も筆頭演者と

同等の責任を負う事をご承知おき下さい。

4. 内容の類似している演題および他学会や雑誌等で発表済みである演題の応募は出来ません。
5. 本文中に研究対象にとって不利になるような属性（人名、施設名等）を記載しないようご注意ください。
6. 抄録に関する著作権は、公益社団法人埼玉県理学療法士会に帰属します。

VI. 応募演題に関する倫理上の注意点

ヘルシンキ宣言に沿った研究であることをご確認下さい。特に、プライバシーの侵害や人体に影響を与える研究に関しては、対象者に説明と同意を得たことを本文中に明記して下さい。また、レントゲン撮影や侵襲を伴う研究方法がなされた場合は、抄録中にそれを実際に施行した人の職種を明記して下さい。なお演者の所属する機関の倫理委員会で承認された研究である場合は、その旨を抄録中に記載して下さい。

なお、倫理に関する記載がない場合は、演題応募出来ません。

VII. 演題審査

1. 演題の採択は、査読後、その結果をもとに学会長が決定します。
2. 演題の採択結果ならびに発表形式、ポスター貼り付け時間・会場などの通知は、平成 27 年 10 月末までに、メールにてご連絡致します。
3. 採択された演題の取り消しは出来ません。

VIII. 学会奨励賞

第 24 回埼玉県理学療法学会で優秀な発表を行った演者には、学会長より学会長賞（1 演題）および学会奨励賞（3 演題）として賞状を贈呈します。

IX. お問い合わせ

電子メールでお願い致します。件名は「第 24 回埼玉県理学療法学会についての問い合わせ」と記載して下さい。電話及び FAX での問い合わせはご遠慮下さい。

<問い合わせ先>

春日部厚生病院 リハビリテーション部内

第 24 回埼玉県理学療法学会 学術局演題担当 宛

学術局演題担当アドレス : 24th.ptsaitama@gmail.com

< A. 抄録作成要領 >

1. 抄録の体裁

- 1) 抄録の内容を【目的】【方法】【説明と同意】【結果】【考察】【理学療法学研究としての意義】の 6 項目に【 】を付けて分類して下さい。なお、症例報告の場合【症例紹介】など、適宜追加して下さい。
- 2) 文字数は全角換算(半角英数字は 2 文字を 1 文字に換算)で、1,200 文字以内とします。
図表は入れることは出来ません。カタカナや記号は全角で入力して下さい。改行は各段落の最後のみとして下さい。また、文字数が多い場合等、学会長の責任で本文を削除・修正する場合がありますので、ご了承下さい。
- 3) 文字装飾の種類は、太文字・イタリック文字・アンダーライン・上付き文字・下付き文字の 5 種類とします。

2. キーワードについての注意

キーワードは3つとし、リハビリテーション関連の用語集等を参照の上、標準的な用語を使用して、必ず単語一語で入力して下さい。

<B. 発表形式>

1. 口述発表

- 1) 発表時間は6分以内、質疑応答は3分以内とします。
- 2) 発表用スライドは以下の内容を確認した上で作成して下さい。
 - ①Windows版 Microsoft PowerPointで2007形式(拡張子「.pptx」形式)で作成して下さい。
 - ②枚数制限はありませんが、発表時間に収まるように注意して下さい。
 - ③スライドのデザインや背景が複雑な場合、投射時に問題が生じる場合がありますのでご注意下さい。
 - ④予め作成したパソコンとは別のパソコンで動作確認した上でお持ち下さい。
 - ⑤発表用ファイルの入った電子媒体(USB等)はウィルス対策を行って下さい。
- 3) ファイルの持ち込み方法・操作などについては改めてご連絡致します。
- 4) 当日使用するコンピュータ(Windows)は学会主催者側で準備致します。なお、動画は使用出来ませんので、予めご了承下さい。
- 5) 発表内容が抄録と相違しないよう注意して下さい。

2. ポスター発表

- 1) 演者は指定された時間帯に各自でポスター添付および撤去を行って下さい。
- 2) 演者は指定された時間帯に各自のポスターの前に待機して下さい。
- 3) 発表時間は6分以内、質疑応答は3分以内とします。
演者はポスターの前で質疑に対応して下さい。
- 4) ポスターの作成要領
 - ①ポスターの掲示面積(本文・図表)は、演題番号の部分を除き縦150cm×横90cmです。
 - ②演題名・所属・氏名等は、縦20cm×横70cmで見やすいように作成して下さい。
 - ③演題番号は学会主催者側で用意します。
 - ④パネルに直接の書き込みや糊付けは行わず、学会主催者が用意したポスター画鋏で止めて下さい。
- 5) 発表内容が抄録と相違しないよう注意して下さい。

